



＜教育目標＞

- 思いやりのある子ども
- 進んでやりぬく子ども
- じょうぶな子ども
- よく考える子ども

平成30年11月30日(金)
練馬区立豊玉第二小学校
校長 永井 美奈子

豊二小だより

12月号

「ひびけ 心のハーモニー」～音楽発表会に向けたチャレンジ～

校長 永井 美奈子

早いもので、いよいよ明日から12月。平成最後の師走を迎えます。ここでしっかりと一年間を振り返って、次につながる締めくくりができることが大切です。



グループで協力し合い、鍵盤ハーモニカを練習する1年生

2学期の始業式で、子供たちに「2学期は、いろいろなことにチャレンジしましょう。」というお話をしました。一人一人自分の目標を立てて最後まで諦めずに粘り強く取り組むこと、最終目標を達成するためには、そこに至るまでの小さな目標（階段）を作り、一段ずつ上っていけば必ず到達できる、とも話しました。

そして、いよいよ2学期最後の大きなチャレンジとなる音楽発表会が、来週12月8日（土）に迫っています。各学年の児童は、音楽の授業時間はもちろんのこと、朝や放課後の時間も活用して熱

心に練習に取り組んでいます。それぞれ自分の課題に真剣に向き合い、一生懸命に努力する毎日です。授業の様子を見に行くと、子供たちの明るく伸びやかな歌声が、音楽専科や学級担任の指導によって、どんどん磨かれていくのが分かります。友達の声と合わせて歌う楽しさや重なり合う声の美しい響きを感じ取りながら、生き生きと表現してほしいと思います。また、器楽合奏では、一人一人の演奏技能や表現力の高まりとともに、お互いの音を聴き合いながら心を合わせて演奏しようとする姿が見られます。子供たちは日々の練習を通して、友達と共に合唱したり、演奏したりすることの素晴らしさを学んでいます。みんなで一つの音楽をつくり上げていく中で、互いに認め合い高め合う集団としての質の高まりや協力し合うことの大切さを全身で感じ取っています。本番の舞台では、豊二小の児童全員が練習の成果を十分に発揮し、成し遂げた後の達成感や感動を味わってほしいと願っております。



休み時間にも熱心にぶち合わせ太鼓の練習に取り組むコスモス学級6年生

【「豊玉第二小学校応援団」が、東京都教育委員会から感謝状を贈呈されました】



通称「にこステ」で皆様から親しまれている「豊玉第二小学校応援団」が、11月3日（土）「東京都教育の日」に東京都教育委員会より感謝状を贈呈されました。本校学校応援団は、子供たちが、放課後安全に楽しく過ごせるよう、学校施設を利用して学習や遊びの場を提供するなど、長年にわたり子供たちの健全育成のために貢献してこられました。

この度、その功績が認められ、全都の学校活動支援団体の中から特に優れた活動をしている団体として選ばれました。このことは、学校にとっても大変うれしいことであり、校長はじめ、教職員一同、これまでの御支援に対する御礼とともに心よりお祝い申し上げたいと思います。



放課後に、図書室で催される楽しいイベントは、子供たちに大人気です。